



2024年11月25日

各 位

上場会社名 株式会社C I J  
代表者名 代表取締役社長 坂元 昭彦  
(コード番号: 4826 東証プライム)  
問合せ先 執行役員 経営企画部長 森田 高志  
(電話: 045-222-0555)

## 簡易株式交換による株式会社アドバンスソフトの完全子会社化に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会におきまして、当社を株式交換完全親会社、当社の連結子会社である株式会社アドバンスソフト（以下、「アドバンスソフト」という。）を株式交換完全子会社とする株式交換（以下、「本株式交換」という。）を行うことを決議し、本日、両社間で株式交換契約（以下、「本株式交換契約」という。）を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本株式交換は、連結子会社を完全子会社化する簡易株式交換であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

### 記

#### 1. 本株式交換の目的

当社グループは2025年6月期から2027年6月期の3カ年にわたる中期経営計画「Become the strategic partner with IT（通称: BEIT50）」を掲げ、核である大手顧客向けシステム開発事業を継続しつつ、プライム事業、製品・サービス事業を拡大するとともに持続的な成長を目指しております。

当社グループの事業環境としては、ソフトウェア開発を中心としてお客様からのIT需要は引き続き旺盛であり、システム開発における技術的・量的側面のニーズは増加しております。一方で労働人口の減少やIT技術の高度化、お客様が取り組まれるDX（デジタルトランスフォーメーション）への支援がより求められている背景もあり、IT人材の確保や優秀な開発技術者の育成が重要課題と認識しております。

当社は2024年10月31日に、電力会社向けの電力系統制御システム、発電計画システムをはじめとしたソフトウェア開発（設計、製造、試験、保守運用）における豊富な取引実績を有するアドバンスソフトを子会社化しましたが、同社とのより一層の効率的なグループ経営体制の構築を目的として、本株式交換による完全子会社化を決定いたしました。

#### 2. 本株式交換の要旨

##### (1) 本株式交換の日程

取締役会決議日又は取締役決定日（両社）	2024年11月25日
株式交換契約締結日（両社）	2024年11月25日
株主総会決議日（アドバンスソフト）	2024年12月2日（予定）
実施予定日（効力発生日）	2024年12月18日（予定）

（注）本株式交換の実施予定日（効力発生日）は、両社の合意により変更することがあります。

##### (2) 本株式交換の方式

当社を株式交換完全親会社、アドバンスソフトを株式交換完全子会社とする株式交換となります。本株式交換は、当社においては会社法第796条第2項の規定に基づく簡易株式交換であるため、当社

は株式交換契約承認の株主総会を経ずに本株式交換を行います。

(3) 本株式交換に係る割当ての内容

	当社 (株式交換完全親会社)	株式会社アドバンスソフト (株式交換完全子会社)
株式交換比率	1	11,437
株式交換により交付する株式数	当社普通株式：457,480株（予定）	

(注1) 株式交換比率

当社は、本株式交換に際して、本株式交換がその効力を生じる日の前日の最終のアドバンスソフトの株主名簿に記載又は記録されたアドバンスソフトの株主に対し、アドバンスソフトの普通株式1株に対して、当社の普通株式11,437株の割合をもって、割当て交付します。ただし、当社が保有するアドバンスソフトの株式については、本株式交換による株式の割当ては行いません。なお、この株式交換比率は、算定の根拠となる事項に重大な変更が生じた場合、両社協議の上変更することがあります。

(注2) 本株式交換により交付する株式

本株式交換に伴う当社株式の交付にあたっては、当社が保有する自己株式を充当する予定です。

(4) 本株式交換に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

アドバンスソフトは新株予約権及び新株予約権付社債をいずれも発行していません。

3. 本株式交換に係る割当ての内容の算定の考え方

(1) 割当ての内容の根拠及び理由

当社及びアドバンスソフトは、本株式交換比率の検討に際し、第三者算定機関の算定結果及び両社の財務状況、資産の状況、財務予測等の将来見通しを踏まえて、両社で慎重に協議を行ったうえ本株式交換比率を決定いたしました。

(2) 算定に関する事項

①算定機関の名称並びに上場会社及び相手会社との関係

当社及びアドバンスソフトは、本株式交換の株式交換比率についてその公平性・妥当性を確保するため、両社から独立した第三者算定機関である株式会社青山トラスト会計社（以下、「青山トラスト」という。）に両社の株式価値並びに株式交換比率の算定を依頼し、算定書を取得いたしました。なお、青山トラストは当社及びアドバンスソフトの関連当事者には該当せず、両社との間で重要な利害関係を有しません。

②算定の概要

当社の株式価値については、当社が東京証券取引所プライム市場に上場しており市場株価が存在していることから市場株価法を用いて算定いたしました。算定基準日を2024年11月22日として、当社の普通株式の東京証券取引所における算定基準日までの1ヶ月間、3ヶ月間及び6ヶ月間における株価終値単純平均値（1ヶ月間：425円、3ヶ月間：422円、6ヶ月間：436円）を基に算定しております。

非上場会社であるアドバンスソフトの株式価値については、類似会社比較法及びDCF法を用いて算定いたしました。類似会社比較法においては、アドバンスソフトの主要事業であるソフトウェア開発事業を営んでいる国内上場会社のうち、同社と事業規模の類似性を考慮した5社を抽出し、EV/EBITDA倍率を用いて算定しております。DCF法においては、アドバンスソフトが作成した2025年6月期から2029年6月期の財務予測に基づく将来キャッシュ・フローを一定の割引率で現在価値に割引くことによって企業価値を評価しています。なお、算定の前提とした財務予測には、大幅な増減益を見込んでいる事業年度はございません。また、当該財務予測は、本組織再編の実施を前提として作成しております。

上記各方式において算定された両社の普通株式1株当たりの価値の範囲はそれぞれ以下のとおりです。

	当社	アドバンスソフト
市場株価法	422円～436円	—
類似会社比較法	—	4,511千円～5,607千円
DCF法	—	4,877千円～5,542千円

4. 本株式交換の当事会社の概要（2024年6月30日現在。特記しているものを除く。）

	株式交換完全親会社	株式交換完全子会社
(1) 名称	株式会社C I J	株式会社アドバンスソフト
(2) 所在地	横浜市西区高島一丁目2番5号	名古屋市中区錦二丁目3番4号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 坂元 昭彦	代表取締役社長 尾関 渚
(4) 事業内容	システム開発およびシステム開発に関連するサービス	ソフトウェア受託開発、保守・運用
(5) 資本金	22億70百万円	10百万円
(6) 設立年月日	1976年1月7日	2001年9月20日
(7) 発行済株式数	普通株式 66,798,288株	普通株式 200株
(8) 決算期	6月30日	6月30日
(9) 大株主及び持株比率	日本マスタートラスト信託 10.21% 銀行株式会社（信託口） 光通信株式会社 7.64% CIJ社員持株会 4.29% 株式会社UHPartners2 3.35% 株式会社NTTデータ 2.96% 株式会社エスアイエル 2.34% 株式会社日本カストディ銀行（信託口） 2.28% 大鹿 正彦 2.05% 東洋証券株式会社 2.03% 中野 正三 1.87%	（2024年11月25日現在） 株式会社C I J 80.00% 個人株主 20.00%
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績		
決算期	2024年6月期（連結）	2024年6月期
純資産	14,509百万円	337百万円
総資産	18,497百万円	453百万円
1株当たり純資産	251.34円	1,685,814円
売上高	25,733百万円	445百万円
営業利益	1,964百万円	102百万円
経常利益	1,993百万円	125百万円
親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純利益	948百万円	89百万円
1株当たり当期純利益	16.35円	446,768円

5. 本株式交換後の状況

本株式交換による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期は変更ありません。

6. 今後の見通し

当社グループ2025年6月期の業績に与える影響は軽微です。次年度以降の業績に与える影響につきましては公表すべき事項が生じた場合に、改めてお知らせいたします。

（参考）当期連結業績予想（2024年8月7日公表分）及び前期連結実績

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 （2025年6月期）	27,000	2,050	2,060	1,280
前期連結実績 （2024年6月期）	25,733	1,964	1,993	948

以上